

東二よつばの会 議事録



日 時：令和2年10月22日（木）10時～11時10分

場 所：畑中公民館 2階 研修室

【連絡事項】

① サブコーディネーター交替

東二よつばの会のサブが、東一圏域担当コーディネーターから西部圏域担当コーディネーターとなる。

② 東二よつばの会から第1層協議体に出席する代弁者

以前、開催中止文の中で開催中止が続いている状況等から、昨年に引き続き同じ方を推薦し、東二よつばの会の再開時に正式に決定したい旨を書いた。今回、参加者に確認し追認された。

③ 新座市市民公益活動保障制度の加入について

今年度も保険に加入した。通知文を送っている方が保険の対象者となっている。初参加の方は、参加当日に本人の了承を得て加入する。（個人を対象）

④ 東二よつばの会のホームページの活用について

ページ構成は協議体共通事項等の決まりごとはあるが、今後の活用方法等を検討していきたい。

⑤ 協議体の運営に関する確認

基本は2か月に1回の開催であるが、昨年はほぼ毎月の開催となっていたこと、時間短縮で1時間の開催になることから参加者に確認し、しばらくは第4木曜日 月1回の開催となった。開催通知の郵送・出欠席の確認、名簿は当日の出席者に渡す等については昨年度と同じ。

【協議内容】

① アンケート・ご意見シートまとめの報告

新型コロナウイルス感染防止のためあらゆる活動やイベント等が中止となり、東二よつばの会も2月から長期間の開催中止が余儀なくされた。そうした間に生活が大きく変わり、新型コロナウイルスの流行前後で困りごととも変わってきているように感じられ、皆さん周りで起きている変化や状況を教えていただきたく7月にアンケート実施した。（詳細は郵送した

「アンケートの集計結果のまとめ」を参照)

7月のアンケート結果を踏まえ、コアメンバー（社会福祉協議会・高齢者相談センター代表者、SC）と検討し、アンケート中の「③今後、東二よつばの会でどのようなことをしたいですか？（方向性やテーマ等）」で“高齢者に対する見守り活動”という具体的な意見があったことから、アンケート第2弾として「見守り活動についてのご意見シート」を9月に実施した。（詳細は郵送した「ご意見シート9月まとめ」を参照）

② ご意見シートの結果を踏まえ「見守り活動」について協議を続けて良いかの確認
「見守り活動」についての協議を続けることを参加者全員から了承を得た。

③ 東二よつばの会・見守り活動は「できることを無理なくやる」というイメージ

○「見守り活動」について参加者から意見

- ・新聞や洗濯物の異変をチェック、様子の変化に気づくようにする
- ・異変を見つけた時ののつなぎ先を知らない
→高齢者相談センター、民生委員、自治体窓口、市役所各担当課、警察等
- ・自分の地域の民生委員がどこにいるか（誰か）分からない
→担当民生委員のお知らせをポスティング済み（その場で担当を確認した）
- ・今の状況下だとそもそも会えない。普段からの交流が大事、顔見知りの関係
- ・1対1ではなく、複数で関わる …等

○心配なこと

- ・コロナで心が不安定になっている人が増加（ご近所トラブルにならないか）
- ・中々人に会えない（出て来ない）、
- ・見守りが必要な人がどこに居るか分からない …等

○できること

- ・挨拶、いつもと違う点に気づく、防災、普段からの交流（掃除等）
- ・困っている人をどこにつなげるかを知る（担当の民生委員等） …等

○まとめ

「変化に気づく」をまず始めてみる。次回までに、「日常生活の延長線上でできる見守り」を意識ながら近所を歩き、気が付いたことを報告する。

【次回の東二よつばの会の日程について】

令和2年11月26日（木）10：00～11：00 畑中公民館 2階 研修室